

	年		組		番		名前
--	---	--	---	--	---	--	----

教材 1-E-(1) 古代から中世までの出来事

次の（ア）～（ク）の説明はどの時代のものであるかを、【表】の中の①～⑨から選び、番号で答えなさい。

【表】

① <small>じょうもん</small> 縄文	② <small>やよい</small> 弥生	③ <small>こふん</small> 古墳	④ <small>あすか</small> 飛鳥	⑤ <small>なら</small> 奈良	⑥ <small>へいあん</small> 平安	⑦ <small>かまくら</small> 鎌倉	⑧ <small>なんぼくちよう</small> 南北朝	⑨ <small>むろまち</small> 室町
---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	--------------------------	--------------------------	------------------------------	--------------------------

【出来事】

- （ア） 将軍のあとつぎをめぐり細川氏と山名氏の対立が深まり、11年の戦いが起きた。
- （イ） 元は武力を背景に日本に国交をせまり、2度にわたり九州に大軍を送ってきた。
- （ウ） 天皇家が主導権をもつ国家をつくるため、なかのおえのおうじ 中大兄皇子と なかとみのかまたり 中臣鎌足は そが 蘇我氏をたおして政権をにぎった。
- （エ） 強く反対していた えみし 蝦夷たちを、ちやうてい 朝廷は さかのうえのたむら まろ 坂上田村麻呂を せいいたいしやうぐん 征夷大將軍に任命して、しずめた。
- （オ） 軍事力を強めた たいらのまさかど 平将門や ふじわらすみとも 藤原純友らは、武士団を動かして大規模な反乱を起こした。
- （カ） 院政を行っていた ご と ぼ 後鳥羽上皇は、幕府をたおそうとして兵をあげたが敗れ、幕府は西日本の支配を強めた。
- （キ） じごむらい 地侍と いっこうしゅう 農民が一向宗の信仰で固く結びついて、守護大名をたおして約100年間も自治を続けた。
- （ク） 律令に基づいて政治を行う律令国家をつくるために、大宝律令を定めた。

（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）

（カ）	（キ）	（ク）